



地域交流 編

地域のみなさんの理解と協力が広がり、特別支援学校や特別支援学級の子も達と、様々なかたちの交流が展開されています。障がいのある子ども達にとっては、社会性が育つ貴重な機会となっています。

オータムコンサート♪

米沢市に在住するフルートとピアノの演奏家をお招きしてコンサートをしました。リクエストにも応えていただき、生の演奏を存分に堪能しました。 米沢養護学校 訪問教育



響け! 長谷堂城山太鼓

長谷堂城山太鼓の皆さんと、和太鼓の体験交流会をしました。力強い演奏を鑑賞したり、実際に太鼓をたたいたりしました。丁寧に教えていただき貴重な体験となりました。 村山特別支援学校 高等部



花のプランターで交通安全運動

津山公民館、交通安全協会、民生委員のみなさんと一緒にパンジーの花植えをしました。「きをつけてね」の看板と一緒に道路から見える所に並べ、交通安全を呼び掛けています。 村山特別支援学校 天童校



いらっしゃいませ「さかとく市」

学校近くのショッピングモールの駐車場をお借りして「さかとく市」を行いました。たくさんの方が作業学習の製品を買ってくださり、温かい励ましの言葉を掛けていただきました。 酒田特別支援学校 高等部



地域のボランティアとパン作り

羽黒、櫛引、朝日地区の生徒が、鶴岡市のゆうあいプラザ「かたぐるま」に集い、パン作りをしました。焼きたてのパンをみんなで美味しくいただきました。 鶴岡養護学校 小学部・中学部・高等部

交流及び共同学習

～共生社会を目指す実践事例～

居住地校交流 編

特別支援学校に通う子どもが居住する地域の小学校や中学校では、交流及び共同学習が行われています。障がいのある友達と共に活動することを通して、友達の良さを認め尊重する気持ちや、相手の気持ちを考えて関わる態度などを体験的に学んでいます。また、自他の違いを認めるなど、多様性の気付きにもつながります。

子ども達の心を育む機会を提供するのが交流及び共同学習です。この取組みは、多くの学校に広がっています。

みんなと一緒に外国語活動

私は、立川小学校のみんなと外国語活動をしました。先生の話をよく聞いて問題に答えました。みんなと一緒に勉強するのは楽しいです。交流で仲良くなった友達と、家に帰ってから一緒に遊ぶようになりました。 酒田特別支援学校聴覚障がい教育部 小学部



南原小学校の友達と

ぼくは、5年生から居住地校交流を始めて2年目になりました。絵合わせゲームやつり、まり入れなどを楽しみました。「がんばって。」と、声を掛け合ったり、タッチして手を触れ合ったりしながら活動しました。

ゆきわり養護学校 小学部

学級の子も達は、Bさんと一緒に学習するのを楽しみにしています。

2人より3人の方が、活動に活気が出てくると感じます。

交流先の担任より



Aさんとは一年生の時からずっと交流してきました。FMマイクを使ったり、口元がよく見えるように正面からゆっくりと話しかけたりしています。 交流先の児童より

お月見団子をつくろう

ぼくは、南山形小学校の知的障がい特別支援学級の友達と交流しています。今日は、一緒に白玉粉を練ったり、みたらしのあんを作ったりして、お月見団子作りに取り組みました。

村山特別支援学校 小学部



幼稚園・小学校との交流



東北文教大学附属幼稚園&山形聾学校幼稚部

手話であいさつや自己紹介をすると、幼稚園の先生とお友達も、すぐに同じ手話であいさつしてくれました。この交流保育は、聾学校の幼児にとってたくさんの友達とふれあえる貴重な機会です。



高松小学校&楯岡特別支援学校寒河江校

高松小学校の運動会に毎年参加しています。今年は雨天のため体育館での運動会でした。高松小の友達が競技する時に、寒河江校のみんなまで応援しました。「プレー プレー 白組！」



大泉小学校&鶴岡養護学校小学部

大泉小の6年生が、総合的な学習の時間で交流しています。ペアの友達を決めて互いの学校を訪問し、一緒に遊んだり、ミニ運動会をしたりします。交流の前後には、紹介カードや年賀状の交換、作品交流なども行っています。

学校間交流 編

幼稚園から高等学校まで、県内各地で特別支援学校との様々な学校間交流が行われています。各教科、総合的な学習の時間、生徒会活動など、両校の幼児児童生徒が無理なく取り組める内容で、各学校の特色が表れています。新しく始めたものから20年以上も続いているものまで、参考になる交流がたくさんあります。

近くに特別支援学校がない場合でも、特別支援学級が設置されている小学校や中学校では、学校内で交流学習を積極的に行っています。また、ブラインドウォーク、手話学習、車いす体験など、障がい理解につながる学習なども実践されています。

小学校・中学校との交流



中川小学校&山形盲学校小学部

国語の学習で点字タイプライターを使い、3年生の友達と同じようにノートを取りながら学習しました。音楽では、友達と一緒にリコーダーを吹き、合奏の楽しさを味わいました。



金井小学校・金井中学校&山形養護学校

特別支援学級の友達が来校し、小中学生合同の交流をしました。パラシュートをみんなで持ち、大きなバルーンを落とさないように揺らしました。友達と声を掛け合い、協力してバルーンを動かして楽しみました。



日新中学校&新庄養護学校中学部

年4回の学校間交流を行っています。写真は、日新中の1年生がペアの生徒に、絵本の読み聞かせをしているところで、総合的な学習の時間に位置付けられています。平成3年より現在まで続いています。



米沢第二中学校&米沢養護学校中学部

中学部で、すいとん作りの学習を積み重ね、米沢二中生徒会の交流委員の友達に伝えながら調理をしました。できたすいとんを談笑しながら食べました。この交流は年に2回行われ、「虹の橋交流」と呼んでいます。

高等学校との交流



村山産業高校&楯岡特別支援学校小学部

高校を訪問して、ミニSLの乗車体験をしました。このSLは、電子情報科の生徒が製作した燃料電池列車です。児童を乗せて力強く走行しました。高校生のお兄さん、お姉さんと、楽しく交流しました。



左沢高校&楯岡特別支援学校大江校

開校以来、農芸交流を行っています。左沢高校で生物活用を学ぶ3年生の皆さんが、種をまき、大事に育ててきたマリーゴールド。その苗と一緒に植えました。互いにうちとけて活動しています。



山辺高校&山形盲学校高等部

山辺高校の看護科の生徒が、あん摩体験、アイマスクでの歩行体験など、保健医療科や理療科の生徒と交流しました。同じ医療人を志す生徒との交流は、良い刺激となります。



庄内農業高校&鶴岡高等養護学校

職業科で農業に取り組む1年生が、庄内農業高校から野菜の苗を購入したり、ネギや里芋の収穫などを一緒に行ったりしています。この交流は、平成17年度からずっと続いています。

無理なく実践できる 参考事例が満載!